

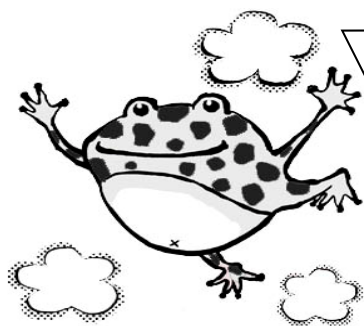
かえる便り 28年23号

平成28年11月14日

晩秋の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

生徒達が夢見た全国大会出場という目標を達成することができませんでした。力の差は大きく、あらゆる局面において判断と予測の速さ・確かな技術の違いを感じました。これらのことは、試合前から分かっていたことなので対策をしてきたつもりでした。しかし、失点の場面では原則を守った忠実な守備ができていませんでした。また、失点前のプレーを工夫していれば防げたのではないかと悔やまれます。3年間いろいろありましたが、成長したと思います。私自身をもっと努力していれば、彼らの良さを引き出しもう少し伸ばすことができたのではないかと自省しています。

多くの皆様・在校生・OBにご声援・ご支援いただき本当にありがとうございます。また、保護者会並びに保護者の方々、益高の教え子、智翠館の卒業生など多数の方から差し入れをいただき大変助かりました。本当にありがとうございました。



ビデオを何度も何度も見ましたが、うちの生徒にとっては本当に不可解な判定が多々ありました。前半の判定基準がでたらめだったと思います。明らかにファールを受けているのに見過ごされ、相手にはFKを与えています。今まで彼が笛を吹いたときは、本当にひどい試合でした。今回も同様でした。何を言っても判定が覆るわけではありませんが、部員が可哀想で申し訳なく思います。

大会前に三瓶で練習した後の集合写真です。

